

おだち源幸



おだちは、年齢がいくつであっても、
いかなる不幸に見舞われようとも、
その人が努力し、やる気さえあれば
社会として積極的に後押しをし、
お互いに支えあう社会を
目指します。

みんな、真面目に
頑張っているのに。
金持ちだけが、より金持ちになる
アベノミクスはいりません。
コツコツ真面目に頑張れば、
とびぬけて金持ちにならなくても
ボチボチ生活しながら、
そこそこ幸せを感じられる社会、
お互いに支えあう社会を、
おだちは目指します。



おだちがとめる

今月の
主張

ご存知ですか？

「ワーキングプア」と呼ばれる年収200万円以下の人たちが、1,000万人を超えています。非正規で働く人たちは、全労働者の40%、2,000万人にもなりました。加えて生活保護を受けずに親が頑張っている、ひとり親家庭の子どもも厳しい状況に置かれています。(半分の世帯が年収122万円以下)

おだちの活動 コツコツ

経済

- 納税環境整備: 税務調査手続き明確化など、納税者の権利強化
- 年金税制: 年金所得者の申告負担を軽減(多くの方が申告不要に)
- 雇用促進税制の創設: 日本の歴史で初めて創設
- 市民公益税制の創設: 新しい公共担い手増加のための寄付税制を創設
- 中小企業法人税率下げ(22%→18%→15%)
- 事業仕分け(税の見える化)
- エキスポランド跡地の大阪府への移管について財務省と折衝
- ボランティアサポート募金: 赤い羽根募金が行った、初めてNPOなどの活動費にあてられる寄付金優遇措置を決定
- シベリア特措法成立に貢献
- 北方領土返還運動に取り組む(北方領土視察、日口協会理事長など)
- 公会計法案 ●租特透明化法案 ●会社法改正案
- 歳入庁法案 ●自然エネルギーの普及
- 堺メガソーラー実現への支援 ●動物愛護法改正

税制

統一地方選挙を戦う!



決意

今回の選挙は、中央では安倍政権のおごり、大阪では勝ち組だけが生き残る橋下市長のケンカ民主主義と大阪らしさを大切に守る対話型民主主義の争いです。



民主党が議席を失えば、勝ち組だけが生き残る「自己責任だ!」社会に突入します。何としても中央では安倍政権の、大阪では橋下市長の暴走を食い止めなければなりません。民主党は大きなオーバーゼスチャーはできませんが、市民・府民とともに東京のマネさんとボチボチのしあわせに向かって戦います。

今月は、統一選候補者の事務所開きや決起集会に多数参加しております。勝利をつかむため候補者とともに、この戦いに全力で挑んで参ります。

環境

福祉

2月22日の、大阪市廃止・分割構想反対を訴える街頭演説会で弁士を務めました。統一選候補者の皆さまとともに、5月17日が住民投票となっている大阪市廃止・分割構想の問題点について、熱く訴えました。



歳入について定める税制改正法案

政府案に対して民主党の考え「民主党・税制改正対案」を3月4日に衆議院に提出しました。

政府提出法案

【消費税】

- 10%引き上げ時期をH29.4.1に延期
- 景気条項を削除
- (法案にはないが) 軽減税率導入

【法人税】

- 法人税率引下げ
- 繰越欠損金控除見直しなど

【車体課税】

- エコカー減税見直し(対象縮小)
- 軽自動車課税の見直しなど

【所得税・資産課税】

- NISA拡充など
- 住宅取得にかかる贈与税非課税措置拡(1,000万円→3,000万円)
- 結婚・子育て資金贈与非課税措置創設(1,000万円)

【その他】

- 国境を越えた役務提供に対して消費税課税
- ふるさと納税の拡充
- 空き家対策税制(空き家を住宅地特例から除外)など

民主党対案

【消費税】

- 消費税を**社会保障財源**としてのみ使うことを**明確化**
- 国会議員定数削減や**行革実行**を再増税条件に
- 万が一に備えて**景気条項は存続**
- 効果がほとんどなく減収などデメリットの多い「軽減税率」ではなく、必要な方にしっかりと支援が届く「**消費税の払い戻し措置**」を導入
- 医療・介護の**控除対象外消費税**への対応検討



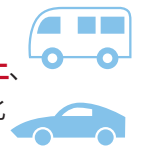
【法人税】

- 効果が不明な**法人税率引下げ反対**
- 社会保険料の**事業主負担見直し**を検討(特に中小企業)



【車体課税】

- 基幹産業や地方の足を守る観点から、**自動車取得税廃止**、重量税の**特例税率の廃止**、車体課税の更なるグリーン化



【所得税・資産課税】

- 勤労意欲や資産形成の意欲に配慮しつつ、経済的格差の固定化防止、税負担の公平性を確保するために、**所得税や資産課税を見直す**。



【その他】

- 国境を越えた役務提供への消費税課税は、昨年、民主党が**議員立法提出済み**。
- 空き家対策税制など**賛成**。



おだちの生い立ち



1963年(昭和38年)に体重3500g、身長55cmで産まれる骨格もしっかりし、丸々と太っていた。

【エピソード】

体重もどんどん増え、一か月で沢庵をペロリと舐め、四か月目には母の膝上で「ピョンピョン」と跳ねるほど元気な乳児だった。十か月目には離乳し味噌で炊いたおじやなどを食べていた。

【時代背景】

連続テレビアニメ第一号「鉄腕アトム」が放送開始。
大阪駅前に初の横断歩道橋が完成。
「こんにちは赤ちゃん」レコード大賞受賞。



つづく……

事務所スタッフの ((生声)) アチャッ



秘書
Iさん

娘が来月でやっとい歳になります。

子育てと仕事の両立は大変ですね…
親になってみてつくづく思いました。子育てと仕事が両立できる社会をめざしてがんばります。スタッフに守られながら、今日もおだち議員と全力で大阪を走り回っています。



秘書
Kさん

安倍首相が発するヤジは相当ヒドイ!

根拠のない「日教組」ヤジは、大問題になりました。また、ヤジに限らず、「キれる」と暴走してしまうのも安倍総理の特徴です。おだちが決算委員会で質問した際も、おだちの質問には答えずに「そんな質問はするな」と言わんばかりに自分の言いたいことだけをキレて言い続ける姿には本当にびっくりしました。リーダーがお子ちゃまでは困ります…